

アトラスソフトウェアの概要

✓ Athena (アセナ)

- ATLAS オフラインソフトウェア (> 4000 packages)
- 実データやシミュレーションの処理に用います
- 主にC++, Pythonで書かれており、ROOTに大きく依存しています

```
include ("RecExCommon/RecExCommon_topOptions.py")
```

▶ 26日

- * C++の知っておくとなめになること (前田)
- * Pythonの基本的な使い方 (澤田)

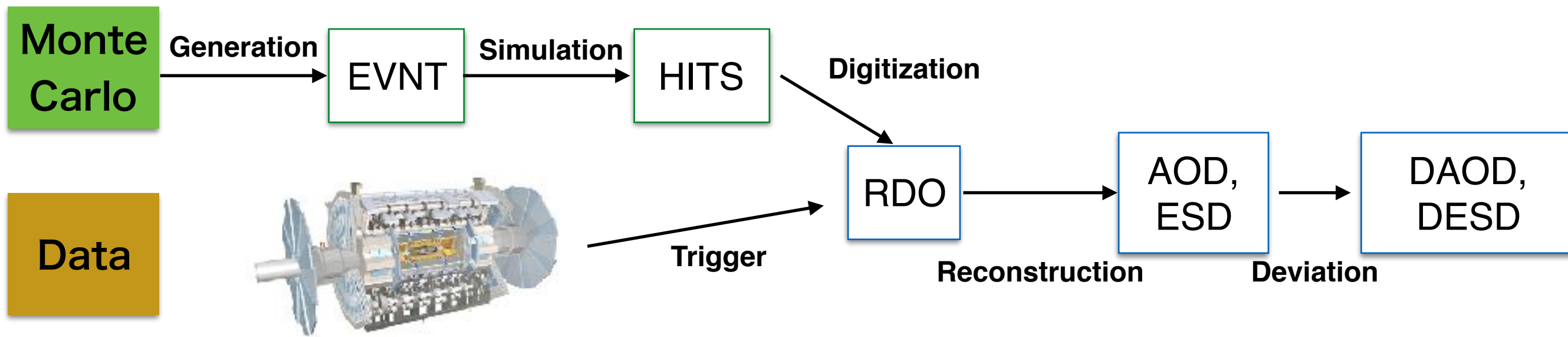
▶ 29日

- * ROOTの使い方 (澤田)



アトラスソフトウェアの概要

✓ データ処理の流れ



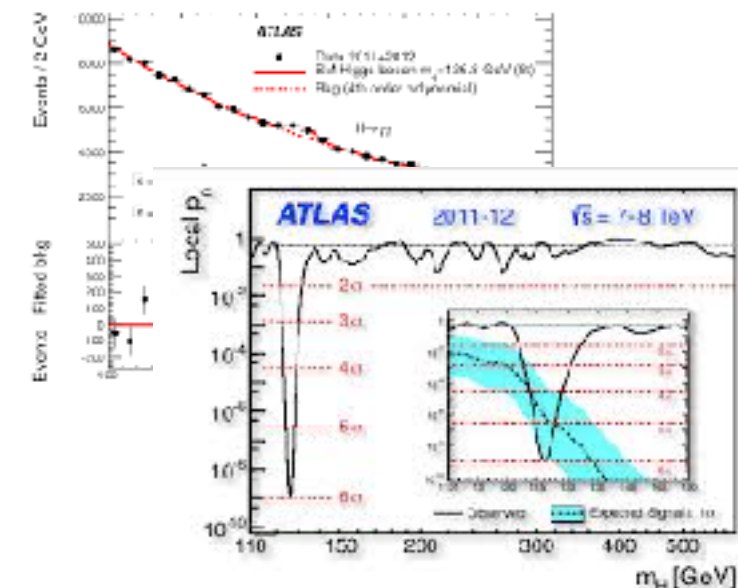
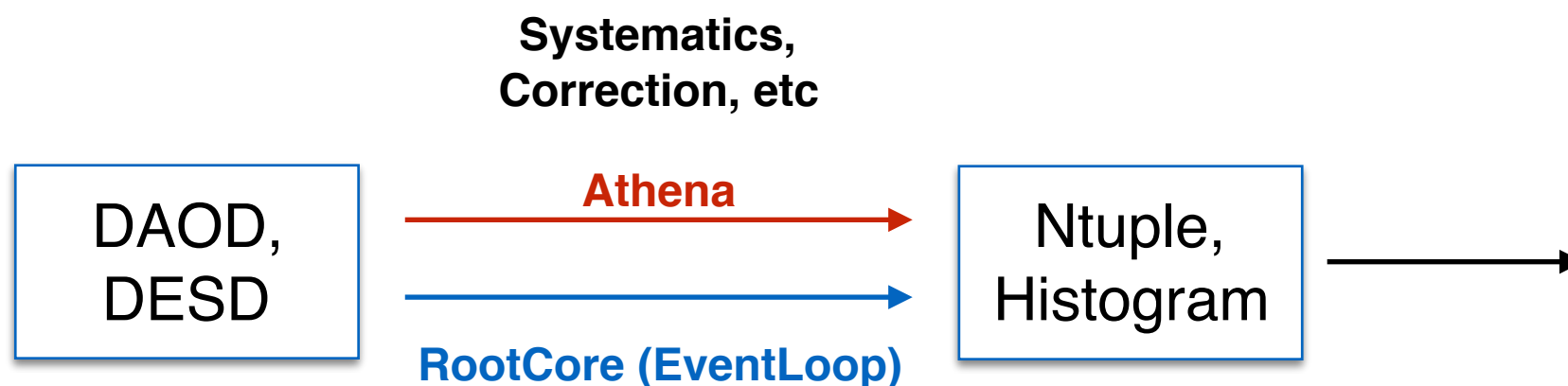
- Athenaで処理, 基本的にATLAS中央で管理する
→ 物理解析ではDAOD,DESDを主に用いる (Ntupleにする)
- しかし、Trigger, Reconstructionなどの開発ではそれ以前も重要

▶ 27日

- * Athena ソフトウェアチェーン (織田)
- * イベントディスプレイ (織田)

アトラスソフトウェアの概要

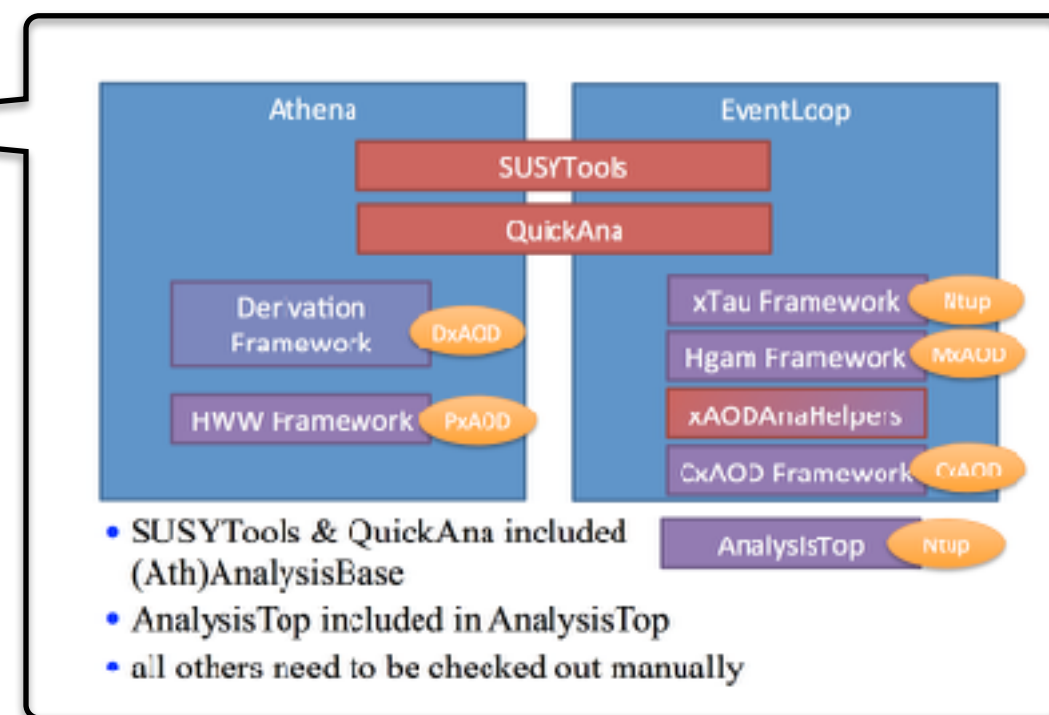
✓ ユーザー解析の流れ



- AthenaもしくはRootCore (EventLoop)で処理
- 個人もしくは解析グループで管理する
→ 様々なフレームワークが存在
- 基本を知っておけばOK

▶ 27日

- * Athenaを使った解析方法 (岸本)
- * DxAODを解析する (野辺)



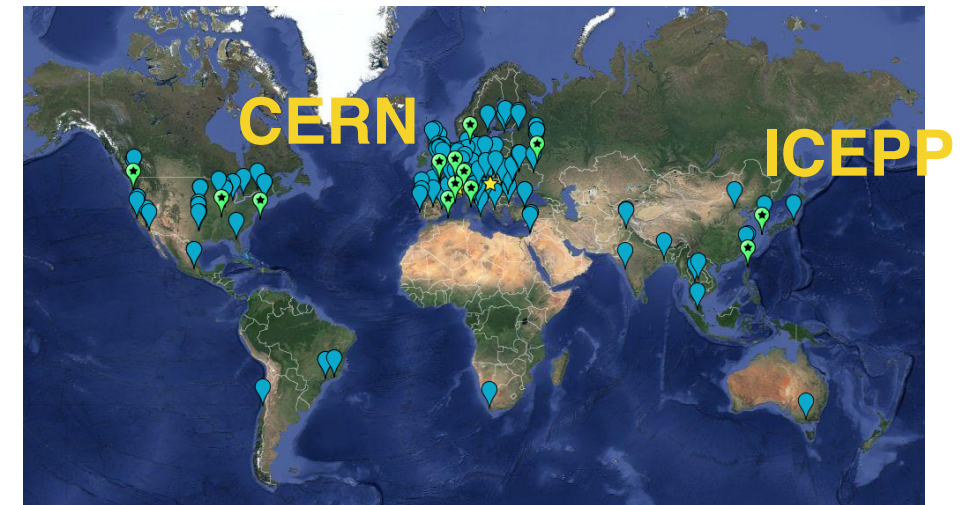
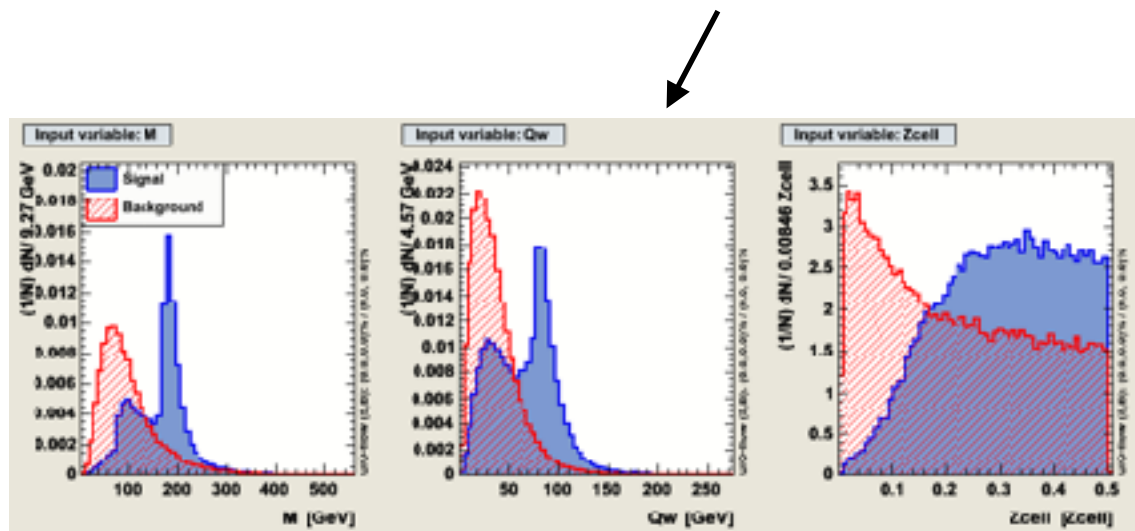
アトラスソフトウェアの概要

✓ グリッド

- 世界中のサイトに計算機資源及びデータを分散
 - ▶ TOKYO-LCG2, GoeGrid, etc
- 様々な”ツール”を介してグリッドを利用する、解析には必須。

✓ 踏み込んだ解析

- 多変数解析とは? これ



▶ 28日

- * ATLASグリッドの概要 (中村)
- * データ取得と管理 (河村)
- * グリッドへのジョブ投入 (河村)
- * ドイツ Computing, GoeGridの介 (河村)

▶ 28日

- * 多変数解析を学ぶ (前田)